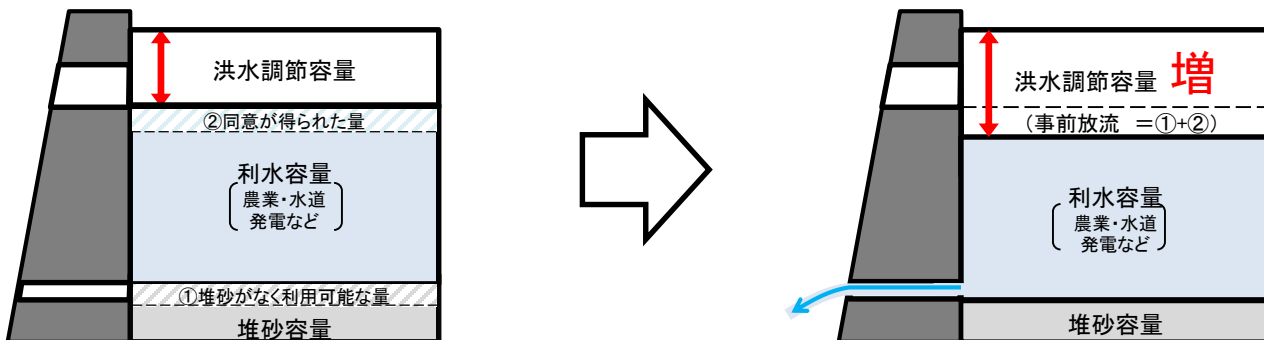


既存ダムの洪水調節機能強化に向けて、  
今年の出水期※より、県管理 8 ダムにおいて事前放流の運用を開始する。

※出水期: 6/16~10/15

## <事前放流のイメージ>



### ○事前放流の効果

県管理ダム全体で洪水調節容量を最大で約 2 割増やす。

### ○事前放流の実施方法

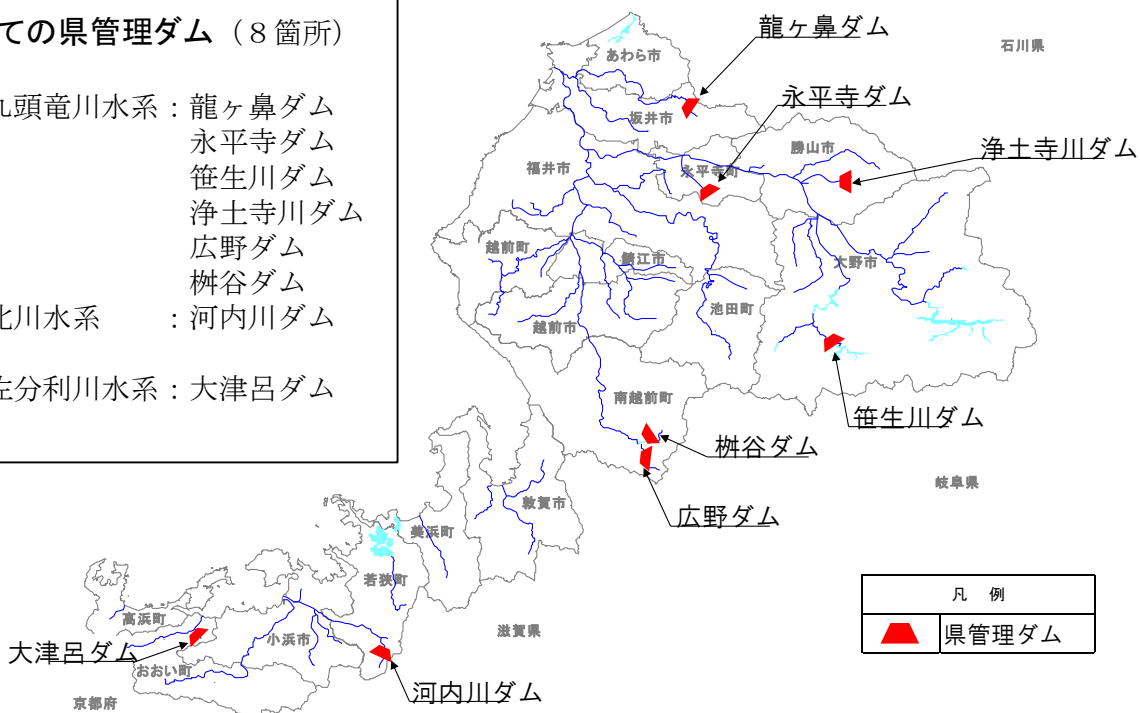
- ・水利用の需要が少ない時期（9月～2、3月）：あらかじめ水位を下げる
- ・それ以外の時期：国から提供される「ダム上流の予測降雨量」が基準となる値以上であるときに実施

### ○事前放流量の確保方法

- ①堆砂容量（将来的な堆砂に備えて確保している量）のうち、堆砂がなく利用可能な量
- ②利水容量（水利用のために貯めている量）のうち、利水者と調整し同意が得られた量

### [対象ダム]全ての県管理ダム（8箇所）

- 一級水系 九頭竜川水系：龍ヶ鼻ダム  
永平寺ダム  
笹生川ダム  
浄土寺川ダム  
広野ダム  
榎谷ダム
- 北川水系：河内川ダム
- 二級水系 佐分利川水系：大津呂ダム



凡例	
	県管理ダム